



赤ちゃんふれあい教室

平成19年度 一般会計決算の概要

歳入決算額 36億7,236万円

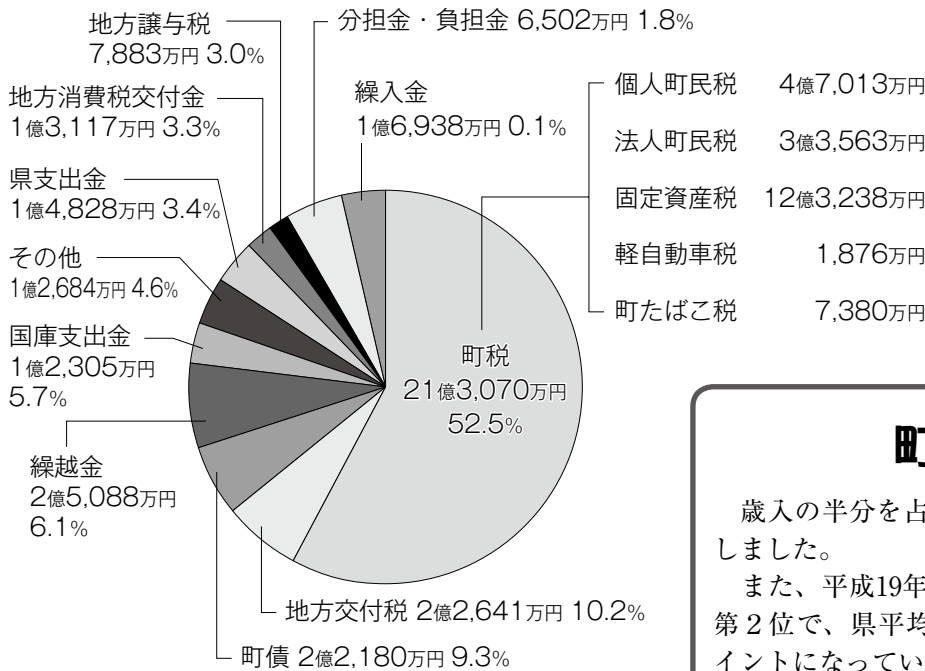
第3回定例町議会が9月5日から19日まで開会され、平成19年度の一般会計及び特別会計決算の認定等が可決されましたのでお知らせします。
決算の概要は、次のとおりとなります。

歳入

歳入決算額は、36億7千2百36万円で前年度決算額37億3千5百51万円に比べ1.7%（6千3百15万円）の減額となりました。

歳入の主な特徴点として、町税は法人税割が原油価格の高騰の影響などから大幅に減少したものの、税源移譲に伴う個人所得割及び固定資産（家屋、償却資産）は増加しました。

また、地方交付税は、所得割から住民税への税源移譲や、前年度の法人税割の増、固定資産税の増などから減少、さらに、国庫支出金及び県支出金は、社会保障費関係の増、繰入金は財政調整基金などを取崩し財源不足に対応したものです。



町税の推移

歳入の半分を占める町税は、わずかながら上昇しました。

また、平成19年度の徴収率は、県内44市町村中第2位で、県平均90.4%（速報値）よりも高いポイントになっています。

町では、今後も徴収率の向上を目指し、自主財源の確保に努めます。

(単位：億円)

	H15	H16	H17	H18	H19
個人町民税	3.3	3.2	3.5	3.7	4.7
法人町民税	2.6	3.0	3.2	4.3	3.4
固定資産税	12.6	12.6	12.6	12.1	12.3
その他	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9
合計	19.3	19.7	20.2	21.0	21.3
徴収率	94.6%	94.7%	95.9%	96.4%	96.5%

※国民健康保険税を除く。

決算額を人口で割り、1人当たりを家計に例えたものです。(単位：円)

支出		収入	
食費 (人件費)	86,070	給料 (町税)	214,680
医療費 (扶助費)	34,847	パート収入 (使用料、分担金等)	13,257
ローン返済 (公債費)	46,522	定期預金の解約 (繰入金)	17,066
住宅増築工事 (普通建設事業費)	18,728	前月からの繰越 (繰越金)	25,277
生活費：光熱水費、物品購入費等 (物件費、補助費等)	108,689	小計	270,280
車検、家の修繕費 (維持補修費)	1,321	親からの仕送り (地方交付税、国庫支出金等)	108,568
子どもへの仕送り (繰入金)	59,102	ローン借入 (町債)	22,348
貯金 (積立金、投資及び出資金、貸付金)	2,108	小計	130,916
合計	357,387	合計	401,196

(人口9,788人 平成20年3月31日現在)